



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月10日

上場会社名 中越パルプ工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 3877 URL <http://www.chuetsu-pulp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 植松 久

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 秋永 吉男

TEL 0766-26-2404

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	37,400	△22.0	△1,940	—	△1,976	—	△2,344	—
2020年3月期第2四半期	47,922	5.3	809	—	810	—	531	—

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 △2,234百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 315百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△175.57	—
2020年3月期第2四半期	39.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	116,094	45,896	39.5	3,434.30
2020年3月期	120,833	48,464	40.1	3,626.47

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 45,851百万円 2020年3月期 48,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2021年3月期の期末配当予想につきましては現時点で未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	△15.9	△1,450	—	△1,600	—	△2,100	—	△157.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当第2四半期連結累計期間の実績及び足元の状況を鑑み、2020年8月28日に公表した通期連結業績予想等を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表しております「2021年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 — 社 （社名） 、 除外 — 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期2Q	13,354,688 株	2020年3月期	13,354,688 株
2021年3月期2Q	3,663 株	2020年3月期	3,611 株
2021年3月期2Q	13,351,059 株	2020年3月期2Q	13,351,486 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

紙パルプ業界を取り巻く環境は、電子媒体へのシフトや少子・高齢化による構造的問題による需要の漸減に加え、世界的な新型コロナウイルス感染拡大での景気減速による紙需要の減少もあり、非常に厳しい情勢が続いております。

当社グループでは、いかなる情勢の変化にも対応し、リスクを吸収できるしなやかな企業グループの基盤を構築するため、中期3ヶ年計画『フォワード304』を策定し、2020年度末に営業利益30億円、ROE 4%の収益基盤の確立に向けた取り組みを継続しております。しかしながら、当第2四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染拡大による景気減速の影響が大きく、前年同四半期に比べ、売上高は22.0%減の37,400百万円、営業損失は1,940百万円（前年同四半期は809百万円の連結営業利益）となりました。

このような状況下、当社グループは、需要減退による工場の稼働率低下への対応としてグループ事業領域の再構築を強力に推し進めるとともに、不要不急の支出削減に取り組んでおります。また、新規事業への取組として、当社高岡工場内に、脱プラスチック社会の実現に向け、新複合素材マップカ工場を2021年春の稼働に向けて建設中であります。さらに、当社高岡工場内に高機能CNFパイロットプラントの建設を予定しております。高付加価値な製品を安定的に生産する体制を整備するとともに、新型コロナウイルス感染症の終息後において、紙の需要が以前の水準まで回復しないことを想定して、「事業戦略推進プロジェクト」を立ち上げ、生産体制の再構築を含めて施策の検討を開始しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	37,400 百万円	(前年同四半期比 22.0%減)
連結営業損失	1,940 百万円	(前年同四半期は 809 百万円の連結営業利益)
連結経常損失	1,976 百万円	(前年同四半期は 810 百万円の連結経常利益)
親会社株主に帰属する四半期純損失	2,344 百万円	(前年同四半期は 531 百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)

(紙・パルプ製造事業)

◎ 新聞用紙

新聞用紙の販売につきましては、新聞各社の発行部数の減少と広告減が影響した頁数の減少に歯止めがかからない状況が続いており、数量・金額ともに前年を下回りました。

◎ 印刷用紙

印刷用紙の販売につきましては、紙媒体から電子媒体へのシフト等により構造的な国内需要の漸減傾向が続く中、更に大幅な需要の減少により販売数量は減少し、数量・金額ともに前年を下回りました。

◎ 包装用紙

包装用紙の販売につきましては、自動車関連・手提げ袋などの需要減少の影響を受けて国内販売量は前年を下回り、金額も前年を下回りました。

◎ 特殊紙・板紙及び加工品等

特殊紙・板紙及び加工品等の販売につきましては、壁紙では堅調に推移しましたが、板紙・加工原紙の需要減少により、数量・金額ともに前年を下回りました。

◎ パルプ

パルプの販売につきましては、世界的なパルプ市況の軟化もあり、数量・金額とも前年を下回りました。これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	31,897 百万円	(前年同四半期比 24.1%減)
連結営業損失	2,723 百万円	(前年同四半期は 162 百万円の連結営業利益)

(発電事業)

発電事業につきましては、安定操業に努めたことや、昨年度は当社生産本部二塚製造部において隔年で行っているボイラーの定期検査がありましたが、今年度は定期検査がなかった影響もあり増収・増益となりました。これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	3,591 百万円	(前年同四半期比 3.2%増)
連結営業利益	786 百万円	(前年同四半期比 31.9%増)

(その他)

当社高岡工場において設備更新工事のための定期点検停止が前年と比較し長期間となったことで、紙断裁選別包装・運送事業等の紙・パルプ製造事業を補助する「その他事業」につきまして減収となり、その結果、連結営業損失の計上となりました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	8,015 百万円	(前年同四半期比 16.4%減)
連結営業損失	58 百万円	(前年同四半期は 14 百万円の連結営業利益)

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

売上高の減少により受取手形及び売掛金が 3,439 百万円、商品及び製品が 1,484 百万円減少したことなどにより、総資産は前連結会計年度末に比べて 3.9%減少し、116,094 百万円となりました。

(負債)

現預金の積み増し等のため金融機関からの借入金が 2,236 百万円増加、工場の操業度低下により支払手形及び買掛金が 5,359 百万円減少したことなどにより、負債合計は前連結会計年度末に比べて 3.0%減少し、70,198 百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて 5.3%減少し、45,896 百万円となりました。これは主として、配当金の支払い 333 百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失 2,344 百万円により利益剰余金が 2,677 百万円減少したことによりです。自己資本比率は前年度末とくらべて 0.6 ポイント減少し、39.5%となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は 282 百万円（前第 2 四半期連結累計期間比 1,388 百万円の減少）となりました。

これは主として、税金等調整前四半期純損失 2,073 百万円、減価償却費 3,356 百万円、売上債権の減少額 3,439 百万円、仕入債務の減少額 5,361 百万円、たな卸資産の減少額 1,724 百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は 1,584 百万円（前第 2 四半期連結累計期間比 1,229 百万円の減少）となりました。

これは主として、有形固定資産の取得による支出 2,073 百万円、長期貸付金の回収による収入 339 百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は 1,889 百万円（前第 2 四半期連結累計期間は 521 百万円の支出）となりました。

これは主として、長期借入金の返済による支出 2,663 百万円、配当金の支払額 332 百万円、長期借入れによる収入 4,200 百万円、短期借入れによる収入 700 百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021 年 3 月期の業績予想につきましては、当第 2 四半期連結累計期間の実績及び足元の状況を鑑み、2020 年 8 月 28 日に公表した通期連結業績予想等を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表しております「2021 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,222	7,781
受取手形及び売掛金	20,972	17,533
商品及び製品	10,597	9,112
仕掛品	477	567
原材料及び貯蔵品	5,783	5,451
その他	2,919	2,897
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	47,970	43,342
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	50,487	50,513
減価償却累計額	△33,675	△34,143
建物及び構築物（純額）	16,811	16,369
機械装置及び運搬具	240,212	240,569
減価償却累計額	△210,852	△211,489
機械装置及び運搬具（純額）	29,359	29,080
その他	13,338	14,334
減価償却累計額	△2,890	△2,863
その他（純額）	10,447	11,471
有形固定資産合計	56,618	56,921
無形固定資産		
その他	274	278
無形固定資産合計	274	278
投資その他の資産		
投資有価証券	7,295	7,497
その他	8,781	8,129
貸倒引当金	△107	△75
投資その他の資産合計	15,969	15,551
固定資産合計	72,862	72,751
資産合計	120,833	116,094

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (2020年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,764	9,404
短期借入金	32,850	35,731
未払法人税等	450	157
賞与引当金	477	465
その他	4,332	5,511
流動負債合計	52,875	51,270
固定負債		
長期借入金	13,864	13,220
関係会社事業損失引当金	51	50
退職給付に係る負債	5,429	5,503
その他	147	153
固定負債合計	19,493	18,928
負債合計	72,368	70,198
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,864	18,864
資本剰余金	16,253	16,253
利益剰余金	13,315	10,637
自己株式	△7	△7
株主資本合計	48,426	45,748
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	385	497
為替換算調整勘定	△48	△61
退職給付に係る調整累計額	△345	△332
その他の包括利益累計額合計	△8	103
非支配株主持分	47	44
純資産合計	48,464	45,896
負債純資産合計	120,833	116,094

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	47,922	37,400
売上原価	39,383	32,554
売上総利益	8,538	4,845
販売費及び一般管理費		
販売手数料	2,501	2,151
運搬費	2,828	2,187
保管費	743	803
その他	1,655	1,643
販売費及び一般管理費合計	7,728	6,785
営業利益又は営業損失 (△)	809	△1,940
営業外収益		
受取利息	48	43
受取配当金	79	80
持分法による投資利益	40	59
その他	59	28
営業外収益合計	228	211
営業外費用		
支払利息	111	114
為替差損	46	61
その他	69	71
営業外費用合計	227	247
経常利益又は経常損失 (△)	810	△1,976
特別利益		
投資有価証券売却益	1	0
固定資産売却益	51	2
特別利益合計	53	2
特別損失		
固定資産除却損	221	72
特別退職金	3	26
その他	1	0
特別損失合計	226	99
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	637	△2,073
法人税、住民税及び事業税	129	29
法人税等調整額	△23	243
法人税等合計	106	273
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	530	△2,346
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△0	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	531	△2,344

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

	(単位：百万円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失（△）	530	△2,346
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△182	80
退職給付に係る調整額	11	11
持分法適用会社に対する持分相当額	△44	20
その他の包括利益合計	△215	112
四半期包括利益	315	△2,234
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	315	△2,231
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	637	△2,073
減価償却費	3,627	3,356
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△32
受取利息及び受取配当金	△128	△123
支払利息	111	114
投資有価証券売却損益(△は益)	△1	△0
固定資産除却損	30	7
投資有価証券評価損益(△は益)	0	-
固定資産売却損益(△は益)	△51	△2
売上債権の増減額(△は増加)	2,208	3,439
たな卸資産の増減額(△は増加)	△987	1,724
その他の資産の増減額(△は増加)	△50	△73
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,227	△5,361
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	107	90
賞与引当金の増減額(△は減少)	△0	△11
その他の負債の増減額(△は減少)	△195	△88
未払又は未収消費税等の増減額	△271	△368
持分法による投資損益(△は益)	△40	△59
その他	1	18
小計	1,770	556
利息及び配当金の受取額	128	123
利息の支払額	△113	△116
法人税等の支払額	△115	△282
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,670	282
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,246	△2,073
有形固定資産の売却による収入	51	3
投資有価証券の取得による支出	△2	△1
投資有価証券の売却による収入	11	0
短期貸付金の純増減額(△は増加)	101	173
長期貸付けによる支出	△1	△0
長期貸付金の回収による収入	337	339
資産除去債務の履行による支出	△2	△0
その他	△63	△23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,813	△1,584

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2020年 4 月 1 日 至 2020年 9 月 30 日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	800	700
長期借入れによる収入	1,700	4,200
長期借入金の返済による支出	△2,672	△2,663
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△333	△332
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△15	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△521	1,889
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△28
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,665	559
現金及び現金同等物の期首残高	5,918	7,222
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,253	7,781

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	40,456	3,480	43,936	3,985	47,922
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,594	—	1,594	5,597	7,192
計	42,050	3,480	45,531	9,583	55,114
セグメント利益	162	596	758	14	773

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	758
「その他」の区分の利益	14
セグメント間取引消去	40
棚卸資産の調整額	△10
その他の調整額	6
四半期連結損益計算書の営業利益	809

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,414	3,591	34,006	3,393	37,400
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,483	—	1,483	4,621	6,104
計	31,897	3,591	35,489	8,015	43,505
セグメント利益 又は損失(△)	△2,723	786	△1,937	△58	△1,995

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業、マップカ事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	△1,937
「その他」の区分の利益	△58
セグメント間取引消去	37
棚卸資産の調整額	12
その他の調整額	4
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,940

(重要な後発事象)

該当事項はありません。